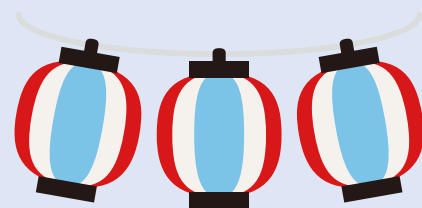


CONTENTS

大空町合同納骨塚条例を制定！……………	2
決算審査特別委員会を開催……………	4
議会トピックス……………	10
議員3名が一般質問……………	11
①上地議員 ②三條議員……………	
③後藤議員……………	
議会広報モニター5名決定……………	17
所管事務調査を行いました！……………	18

# 9月定例会 決算審査特別委員会

# おおぞら 議会だより



9月16日、東藻琴神社秋季例大祭が開催されました。大人も子どももお神輿を元気よく担ぎ、大変賑わいました。



No.50

OZORA  
GIKAI DAYORI

発行日 平成30年11月30日

# 一般会計9,516万円補正

# 総額79億3,741万円に

平成30年  
9月定例会  
9月12日・13日

- 平成30年度  
各会計補正予算結果
- 一般会計 9,516万円追加
  - 国民健康保険事業特別会計 432万円追加
  - 介護保険事業勘定特別会計 3,197万円追加
  - 簡易水道事業特別会計 85万円追加

## 農業基盤整備関係 予算に 8,340 万円!

大空町議会定例会は、9月13日に平成30年度一般会計補正予算9,516万円を追加して、総額は79億3,741万円となりました。

主な歳出は畑作構造転換事業、畜産基盤整備事業など農業関係の平成29年度決算認定が提案され「決算審査特別委員会」を設置

算など議案8件、諮問1件を審議可決し閉会しました。一般会計は

係予算に8,340万円。また、町の一般会計と7特別会計、計8会計置し、その中で詳細を審議することとしました。

### リール式散水機施設管理条例 大空町合同納骨塚条例制定

人権擁護委員の推薦同意

平成30年12月31日任期が満了となることから、引き続き北島恵子委員の推薦について、議会として同意しました。



北島 恵子氏

#### 条例制定について

条例の一部改正については、大空町墓地条例の一部改正が議決され、また条例の制定は、大空町合同納骨塚条例制定、リール式散水機施設管理条例が提案され、それぞれ議決されました。

#### ◎主な質疑

合同納骨塚条例の制定について

**Q** 合同納骨塚は一町に一ヶ所が費用や管理上望ましいが、東藻琴地区にも百年の歴史があり、東藻琴地区への考えはないか。

**町長** パブリックコメントでそういった意見もあり、一方では一ヶ所という意見もある。今後、利用状況や町民意見を受け止め考えていきたい。



建設中の納骨塚

リール式散水機施設管理条例の制定について

**Q** リール式散水機施設を町内に何台保有し、有効に利用されているのか。

**産業課** リール式散水機施設は、女満別地区畑地帯総合整備事業で導



リール式散水機施設

**リール式散水機施設って何? (通称/リールマシン)**

畑作物や野菜類は、長い間雨が降らないと発芽しなかったり、生育や品質が悪くなったり、場合によっては枯れてしまいます。

リール式散水機施設(大型散水機)やスプリンクラーを利用した畑地灌漑により、作物の生育に必要な水分補給を人工的にコントロールすることで、干ばつときでも安定した生育が確保され、収量の増収や品質の向上による農業経営の安定にもつながります。

財産の無償貸し付けについて

**Q** クローラ式農業トラクターの保管場所と、機械を損傷したときの修理や賠償金等はどうなるのか。

**産業課** 保管場所は、本郷大空町広域協定運営委員会が管理し、機械の破損等の対応は、同運営委員会が車両保険等に加入し対応することになる。

一般会計補正予算関係

**Q** 畑作構造転換事業補助金3,342万2,000円と、畜産基盤整備事業の補助金1,294万9,000円の補助事業の内容は。

**課長** 畑作構造転換事業の事業内容は、馬鈴薯、甜菜などの畑作物の省力化を図るための機械導入に係る買取、及びリース代を補助するもので、二つの利用組合が対象となっている。一つの利用組合は、ポテトプラントナー、ポテトハーベスター、ビートの真空播種機、トラクターの各1台の導入。もう一つの利用組合は、ポテトプラントナー6台、トラクター1台の導入となっている。

**畜産基盤整備事業補助金**は、自給飼料関連施設のバンカーサイロ5基を整備するもので、双方とも補助率は2分の1以内となっている。

品田議員

**Q** 少年柔道の全国大会に出場した合同チームの他町村の選手について、町民でないことから体育振興補助金の対象とならないが、今後同様の事例が起きることでもあり、考え方を伺いたい。

**教員** 体育補助金等は、町民という前提がある。少子化により特に団体競技など学校一校でチーム編成ができず、単独チームができない状況にあることから町外の児童生徒が所属していることは認識している。経費

の全てを大空町が応援することにはならないが、関係する市町村とも十分に意見交換し検討してま

**Q** 有害駆除推進事業による熊の駆除頭数は。

**産業課** 平成29年度から熊の目撃情報が増えてきている。

平成30年8月末までに猟友会に依頼し15回52人の方が出動し、捕獲頭数は3頭となっている。29年度は15回29名の方が出動し、捕獲頭数は8頭となっている。



近年、熊の目撃情報が多く寄せられています

平成29年度決算

# 長期的視野に立つ 一般会計158億円・特別会計29億円～各会計

# た財政運営を検証 総額187億円の事業の取組みを審議～

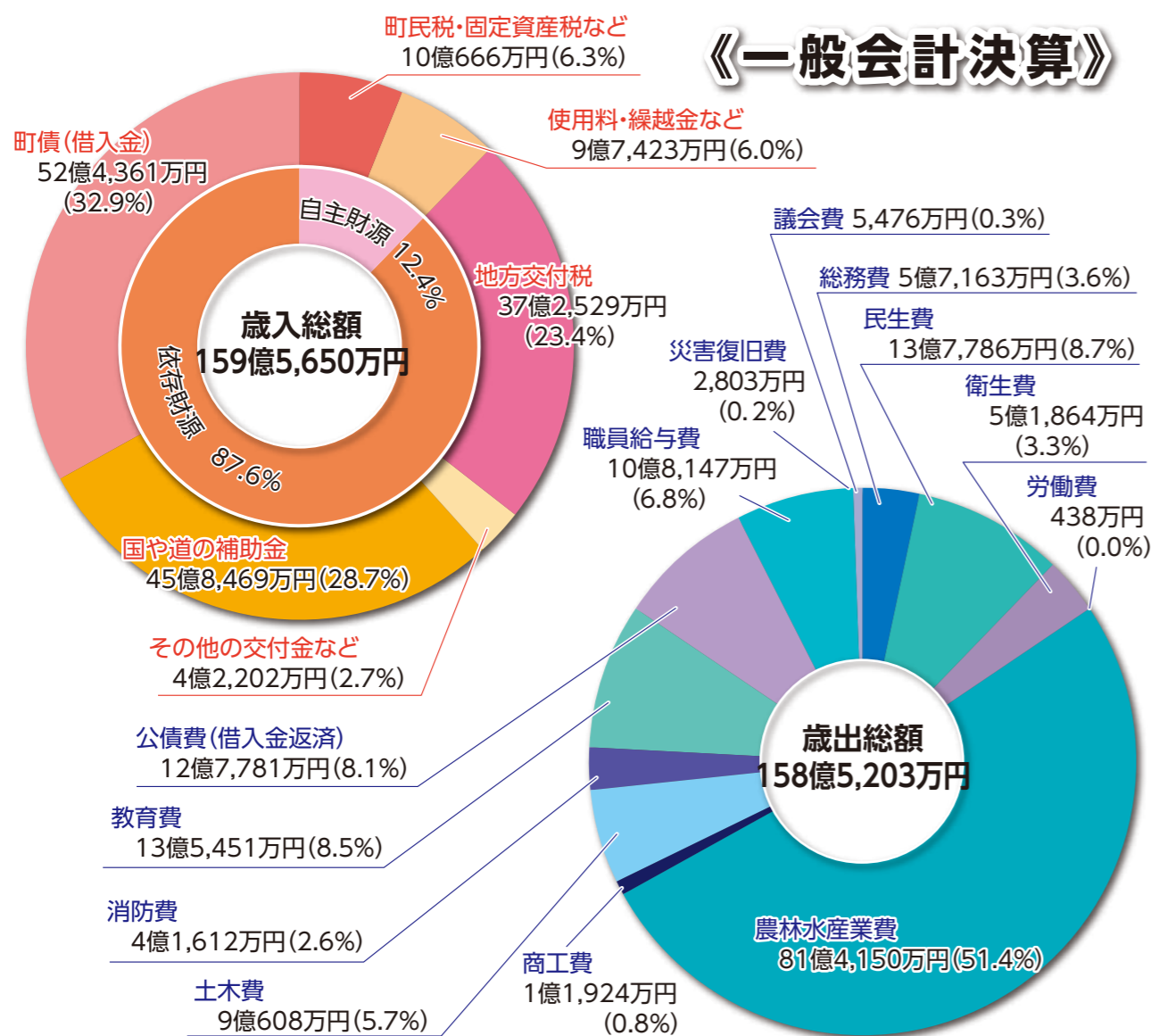
## 平成29年度の決算を認定

平成29年度の一般会計と特別会計を合算した決算額は、歳入189億7,330万円、歳出は187億8,785万円、形式収支は1億8,545万円の黒字となりました。

一般会計の歳入の主なものは、地方交付税や国、道からの補助金などの依存財源が全体の87.6%を占め、自主財源である町税や使用料などは12.4%であり、町財政の大半を国や道からのお金に頼っている状況にあります。

歳出では、人件費や公債費、扶助費の義務的経費が全体の17.8%を占め、その中でも公債費は8.1%で減少傾向にあるものの、健全な町財政維持のため将来を見据えた長期的で計画的な財政運営が今後とも必要です。

## 《一般会計決算》



沢出好雄委員長



原本哲己副委員長

9月12日から13日まで開催した第3回定例会で、平成29年度の決算審査は、決算審査特別委員会を設置して審査することとし、沢出好雄議員が委員長に、原本哲己議員が副委員長に選出されました。

10月23日には、決算審査特別委員会を開催し、平成29年度の予算執行及び事業運営を審議しました。

すべて原案のとおり認定し、12月定例会で沢出委員長から報告を行います。

## 平成29年度大空町一般会計・特別会計決算額

会計名	29年度予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引
一般会計	164億102万円	159億5,650万円	158億5,203万円	1億447万円
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	13億5,380万円	13億8,147万円	13億4,797万円	3,350万円
後期高齢者医療特別会計	1億869万円	1億819万円	1億814万円	5万円
介護保険事業勘定特別会計	7億4,593万円	7億4,815万円	7億1,475万円	3,340万円
介護サービス事業勘定特別会計	511万円	515万円	503万円	12万円
簡易水道事業特別会計	3億4,208万円	3億4,340万円	3億3,788万円	552万円
下水道事業特別会計	3億9,969万円	4億58万円	3億9,299万円	759万円
個別排水処理事業特別会計	2,979万円	2,986万円	2,906万円	80万円
一般会計+特別会計 合計	193億8,611万円	189億7,330万円	187億8,785万円	1億8,545万円

※千円以下を四捨五入して表記しています。  
 ※平成29年度は、総事業費74億9,590万円の大型事業として、オホーツクビーンズファクトリー（広域穀類乾燥調製貯蔵施設）の施設整備が行われ、例年の一般会計の総額に匹敵する規模となっていることから、歳入歳出の総額も大きなものとなっています。

# 各会計決算の質疑応答

## ★一般会計★

### 〔歳入〕

**ふるさと応援寄附金**  
(1億5,948万円)

**上地委員** ふるさと応援寄附者の希望に基づいて何か反映された事業はあるか。

**住民課長** 寄附者の希望として一番多いのが「特に指定しない」、2番目は「未来を担う子どもたちを育む事業」、3番目は「森林資源の維持保全及び整備事業」となっており、寄附金をこれらに対応する事業に充てている。

**資源物売却代**  
(296万円)

**上地委員** 昨年に比べ金額が変動しているのはなぜか。

**住民課長** 売払単価が毎年変動しており、特にアルミ缶や鉄くずの単価

が前年は低く、今年は上昇していることが影響している。なお、売払単価については適正価格となるよう四半期ごとに見直すようにしている。

**国宮福栄地区畜産基地事業分担金(6万円)**

**田中委員** 分担金の収入未済額が5,400万円あるが、今後も納入される見込みがあるのか。

**地域振興課長** 受益者が年金暮らしであるため現在は年間6万円の返済となっている。少ない額ではあるが、返済を続けていただくことになっている。

**女満別高等学校寄宿舎使用料(105万円)**

**品田委員** 寄宿舎使用料の収入未済額が39万円あるが、卒業された方から

**生涯学習課長** 使用料の滞納者は3名で、うち2名が既に卒業の方、残り1名が29年度まで在校

### 〔歳出〕

**職員研修事業**  
(263万円)

**二條委員** 職員にどのような研修を行っているのか。

**総務課長** 役場内部で行う研修や外部講師を呼んで行う研修に加え、オホーツク町村会が行う研修、北海道市町村職員研修センターの研修、市町村アカデミー研修などを行っている。

**企業振興促進補助金**  
(1,610万円)

**二條委員** 企業振興促進補助金の対象事業の内容は。

**総務課参事** 太陽光発電システムの設置が4件、研究施設の増設、宿泊施設の増設、グループホームの増床の各1件、計7件に対し補助している。

**ふるさと応援寄附金事業**  
(7,092万円)

**二條委員** 総務省から返礼品は寄付額の3割以

内とするよう指針が示されているが、大空町の現状はどうか。

**住民課長** 平成29年度まで航空券のチケットを返礼品としており、一部で3割を超えるものがあったが、平成30年度からは航空券の割引クーポンに変更し、すべて3割以内に収まるよう改めた。

**姉妹都市交流費**  
(197万円)

**二條委員** 稲城市との交流事業への参加者が1名とあるが。

**総務課参事** 公募により2名の参加を予定していたが、うち1名が体調不良により欠席となった。

**高年齢者等移動支援事業**  
(722万円)

**二條委員** 外出支援タクシー券が非常に使いにくいと聞かすが、何か検討されているのか。

**福祉課長** 福祉タクシー券の利用率50.9%に

対し、外出支援タクシー券は26.6%と利用率が低い現状にある。この状況を受け、本年4月にア

## 平成29年度末 基金 (=町の貯金) と町債 (=町の借入金) 残高

項目	平成29年度末	平成28年度末	平成27年度末
	町民一人当たり	町民一人当たり	町民一人当たり
基金 (=町の貯金)	55億4,564万円	55億5,971万円	51億1,959万円
	約76万円/人	約75万円/人	約68万円/人
町債 (=町の借入金)	154億1,910万円	113億5,057万円	109億8,856万円
	約212万円/人	約154万円/人	約146万円/人

※注1) 「基金」の額は、運用基金である奨学基金を除いた額、「町債」の額は、一般会計の額

※注2) 町民一人当たりの額は、各年度の3月末現在の人口をもとに算出  
⇒平成29年度末人口: 7,249人  
⇒平成28年度末人口: 7,361人

## 平成29年度の決算における主要な財務分析指標

項目	説明	平成29年度	平成28年度	平成27年度
① 財政力指数 (3か年度平均)	自治体の財政力上の能力を示す指数。1に近いほど財政力が強いと判断される。	0.248	0.244	0.239
② 経常収支比率	経常的に支払わなければならない経費に、経常的に収入できる財源を使っている割合。町の財政の柔軟性を示す指数。70%以内が望ましいとされる。	87.5%	84.8%	81.6%
③ 実質公債費比率	自治体の借入金の返済額の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。(早期健全化基準25%以上)	10.3%	10.6%	11.9%
④ 将来負担比率	借入金(地方債)など、現在抱えている負債の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。(早期健全化基準350%以上)	算出なし	算出なし	算出なし

※③④の指標が早期健全化基準(イエローカード)を超えると財政の早期健全化に向けた計画の策定が義務付けられ、財政運営上も様々な制約を受けることになります。

## 監査委員の意見

平成29年度の一般会計歳入歳出決算の状況を見ると、28年度に比べ歳入は73.1% 67億3,604万円の増、歳出は74.4% 67億6,233万円の増となっており、形式収支は、1億447万円の黒字となっている。

一般会計の財政構造を見ると、経常収支比率は27年度が81.6%、28年度が84.8%、29年度が87.5%と依然として高い割合となっており、経常的な支出の比率が高く財政が硬直化していることを示している。

財政力指数は、27年度0.239、28年度0.244、29年度0.248とわずかながら上昇はしているもののほぼ横ばいで推移している。

実質公債費比率は10.3%と、前年度より0.3ポイント減少し、将来負担比率も26年度以降は算出されおらず、計画的な行政運営により健全化への成果は見られるが、これらの数値は歳入の多くを占めている地方交付税(依存財源)の影響が大きいことから、今後とも歳入の確保と

将来を見据えた長期的で計画的な財政運営が必要である。



代表監査委員  
近藤克郎氏



緊急通報システム機器

ンケートを実施しており、その結果も踏まえ事業の見直しも含めて検討してまいりたい。

**緊急通報システム設置事業**  
(557万円)

**二條委員** この通報システムによる消防の出勤回数は何回か。

**福祉課参事** 救急の受信件数は9件、うち消防が実際に救出に向かった件数は3件である。そのほか煙センサーによる通報が5件、協力員が介助

**東藻琴老人福祉センター管理運営費**  
(2,262万円)

**二條委員** この管理運営費の内訳はどのようなものか。

**住民福祉課長** 指定管理委託料が1,950万4,000円、その他の経費として311万8,000円という内訳になっている。

農業構造改善センター管理費(1,019万円)

広報広聴事業(1,348万円)

三條委員 この管理運営費の内訳はどうか。

上地委員 LINE(ライン)のメッセージ配信はどのくらいの方が利用されているのか。また、その内容は。

住民福祉課長 指定管理委託料は860万9,000円、修繕料やその他料金が159万1,000円という内訳である。

総務課参事 平成29年度末の登録者数は985名で、イベントや観光情報を中心に毎週1回配信している。

二條委員 東藻琴老人福祉センター管理運営事業費と農業構造改善センター管理費の金額に開きがあるのはなぜか。

上地委員 ふれあい意見箱にはどのくらい意見が寄せられているのか。

住民福祉課長 施設の規模や機能、職員の雇用体系に違いがあるためである。

総務課参事 意見総数は38件、うち意見箱に24件、メールで13件、郵送で1件という内訳になっている。内容としては、公共施設の維持管理や利便性向上に関するご意見が多く寄せられている。



起業化支援事業補助金(200万円)

災害対策事務費(1,394万円)

三條委員 補助件数が2件ということだが、どういう業種に補助を行っているのか。

上地委員 東藻琴総合支所防災機能強化工事により整備された自家発電設備は、どのくらい停電に対応できるのか。

産業課長 両地区1件ずつ、いずれも飲食業に対する補助であり、現在も営業をされている。

総合支所長 170リットルの燃料タンク満タン時で、約14時間の発電

齋藤委員

休職者が増えるその他の職員に仕事が偏り、結果として病気になる職員が増えるのではないかと心配するが、改善策は考えているのか。

福祉課長 近隣の事業所の方で支援計画を作成する方もいるので、詳細は抑えていない。

総務課長 職員同士が協力し、補充し合っているが、メンタルヘルス研修に参加し、管理する側の資質向上にも努めていきたい。

松田委員 障害者相談支援事業は「ちあふる」に移管されたが、対象者の増減はあったか。

町長 職員数を増やしつつ、業務量を減らせるように取り組んでいきたい。

松田委員 相談支援事業サービス計画の作成、モニタリングを行っているとのことだが、そのほかにか取り組んでいる業務は。

障害者相談支援事業(364万円)

松田委員 障害者相談支援事業の新規計画作成者が44名と大変多い気がするが要因は何か。

福祉課長 委託内容としては、指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業、障害者に関する基本的な相談業務などがある。

福祉課長

教育文化合宿誘致事業(1,208万円)

松田委員 現在対象の方が次年度も継続して対象となる場合であっても手続き上は新規として計画書を作成するためである。

松田委員 教育文化合宿補助事業の補助の内容について伺いたい。

松田委員

生涯学習課参事 3日以上町内に宿泊された方には、1日2,000円

が可能である。9月に発生した北海道胆振東部地震の際には、ネットワイフ回線は使用できなかったが、施設内の電源の確保はでき、通常の業務が行えた。

殺虫剤であるヘプタクロルの残留調査を行う事業で、基準値を超えて出荷されたことはない。

健康増進対策費

山園ふるさとセンター管理費(286万円)

原本副委員長 がんPETを受けている人数が8名とあるが、当初は何名を予定していたのか。

原本副委員長 この管理費はどこに支払われているものか。

福祉課参事 10人の受診を見込んで予算を組んでいた。病気は早期発見が大切であると考えており、対象者への通知や一定年齢の方に対する無料クーポン券の交付を引き続き行い、多くの方に検診を受けていただけたらという取り組みを考えている。

生涯学習課参事 施設に付属していたプールの解体工事が主で、船橋西川建設に263万5,000円を支払っている。



原本副委員長 この事業では具体的にどのような対策をしているのか。また、現在までに残留が検出されたことはあるか。

ひがしもと乳酪館管理費(1,351万円)

ヘプタクロル残留対策事業(13万円)

品田委員

産業課長 農業者がカボチャを出荷する際に、

品田委員 ひがしもとと乳酪館で製造されるチーズに関して、品質管理や改良の展望はあるか。

松田委員

平成29年度の実績を見て、今後補助のあり方を検討すべきではないか。

地域振興課長 9月に新しい機械を導入し、増産に向け生産を強化している。また、新たに雇用した職員に対しては十分な指導を行い、生産体制を整えていきたい。

生涯学習課参事 平成29年度に制度を見直し、補助額に上限を設けている。

深川委員

松田委員 平成29年度の補助額に上限を設けている。

町長 施設やイベントのあり方を考える時は大空町として何を残していくか、どういったところをアピールしていくか注意しなければならない。

今後の将来展望について



合宿記念交流試合の様子(8月13日)



チーズの増産に取り組む乳酪館

★財産に関する調書★

★総括質疑★

物品について

田中委員 除雪機の欄が複数あるが、全く別の物なのか。

職員の間メンタルケアについて

総務課長 施設ごとに記載しているため、ページがまたがっているが、すべて同様の除雪機である。分かりやすく説明できるように様式の変更などを考えていきたい。

齋藤委員 平成29年度の病気休暇取得者数とその内容、また平成30年度の認知数についてお聞きしたい。

総務課長 平成29年度は4名、平成30年度は3名の職員が病気休暇を取得している。現在休職中の3名については、職場復帰に向けてハビリ中である。



オホーツクの玄関女満別空港

深川委員

大空町には空港があるという強みがある。イベントや特産品、観光は単独ではなく、連携を持たせた中でPRや知名度のアップ、発信力につなげて行ければと考える。知名度がアップすることによって町民は郷土に誇りを持てると思うが、来年度に向けての考え方を伺いたい。

町長

大空町の魅力というものは当然あるが、単独では発信できない場合もある。近隣市町村では、阿寒摩周国立公園や屈斜路カルデラ外輪山トレイルなど、自治体間で連携する軸が出来上がってきている。今後は1町だけでなく地域全体としてのPRを行っていかねばならず、大空町は空港のある町として、その役割を果たしていかなければならないと考える。

廃止や統合、一方では新しいものに切り替えるなどその両方の意識を持つ中で精査していきたい。

大空町の魅力というものは当然あるが、単独では発信できない場合もある。近隣市町村では、阿寒摩周国立公園や屈斜路カルデラ外輪山トレイルなど、自治体間で連携する軸が出来上がってきている。今後は1町だけでなく地域全体としてのPRを行っていかねばならず、大空町は空港のある町として、その役割を果たしていかなければならないと考える。

# 一般質問 我が町政を問う

9月定例会では3人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。なお、全文記録(議事録)は、後日図書館にて閲覧または町議会ホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。

## 【上地 史隆】

1. 大規模災害時の対応について
2. 石北線の存続について協議はどうなっているのか

## 【三條 幸夫】

1. 女満別空港線における交通安全対策について
2. 都市との交流実績とアンテナショップについて
3. 地震に強いまちづくりについて

## 【後藤 忍】

1. 大空町の情報発信について



議会インターネット中継・録画映像のお知らせ  
 議会の情報公開を進めるため、審議状況をインターネット上でライブ映像、録画映像を配信しています。  
 傍聴に行けない方など、ご家庭のパソコン、スマートフォン、タブレット等でご覧いただけます。



## 防災訓練に参加しました

9月2日、女満別B&G海洋センター前駐車場で防災訓練が行われました。消火器取扱訓練や炊き出し訓練などが行われました。



## 小清水町議会視察来町!

10月19日、小清水町議会の経済厚生常任委員会の皆さんが来町され、大空町で取り組んでいる「そらっきーポイントカード」について視察されました。



## 北網ブロック町村議会議員研修会に参加しました

10月18日、清里町生涯学習総合センターで北網ブロック町村議会議員研修会が行われ、「議会運営の諸課題と議会改革」について議員12名全員が受講しました。



## 議会報告会を開催します!

来年2月9日に議会報告会・意見交換会を開催します。皆さんぜひお越しください。

- 2/9 (土) 午後2時～ 役場1階1号会議室  
 2/9 (土) 午後6時～ フロックス集会室

昨年12月9日「女性のつどい」で開催

# 避難所の備蓄品はどうなっているのか

町長 ▶ 万が一に備え必要な備蓄品を購入していきたい

**問**

避難所の備蓄品はどのようになっているのか。

**総務課長**

暴風雪、暴風雨による災害対策が多く、胆振東部地震時の帰宅困難者の受け入れを含め、避難所開設は5年間で10回、305人が避難されています。

**町長**

過去の避難所の開設実績は担当より説明します。福祉避難所については、平成27年に女満別福祉会及び東藻琴福祉会と災害発生時の福祉避難所の設置運営に関する協定を結び、対象者は一般の避難所生活で特に配慮が必要な方としています。

**問**

町には指定避難所が18カ所あり、福祉避難所が2カ所、指定緊急避難場所も34カ所あります。町民にも各避難所が分かるように防災マップや生活安心ガイドブックで周知がされています。災害発生時にはどのように避難所を開設しているのか伺いたい。

**総務課長**

過去の災害経験に基づいた備蓄となっており、備蓄が不十分な場合は災害時の物資供給等の協定により、企業から供給を受けることになっていきます。



防災グッズセット

**問**

北見市ではダンボールベッドを40台も450台備蓄しています。町も備蓄する必要があります。町ではないか。

**町長**

内部検討を加え、新年度予算で購入を検討したい。

# 利用促進策も検討するべきでないか

町長 ▶ 福祉に結び付けた利用促進策を考えたい

**問**

国は経営再建中のJ R北海道に対し監督命令を出しました。国からの支援金額は2年間で400億円となり、J R北海道は赤字路線の廃止を沿線自治体と協議していますが、現状はどうなっているのか。

**町長**

活性化期成会や道からは、経営再建は国が中心的な役割を担うべきであり、地域条件や事情が異なるなか、一律に負担を求めるその理由や法的な根拠は何なのか。また、自治体負担の軽減や財政措置を講じることが不可欠であるとの意見が出されています。

**問**

網走市は、利用促進策としてJ R北海道を利用し市内のホテルに宿泊した場合2,000円の割引を開始します。町も利用促進策



J R北海道が自力での経営が困難とする石北本線

**問**

実際に病院の通院でJ Rを利用されている方もいるので、前向きに検討していただきたい。

**町長**

現在の福祉タクシー券、外出支援タクシー券、そのほかにも路線バスの支援をしていますが、福祉の分野に結び付けた利用促進を町として提案できないかと考えています。

を検討していないのか。

**町長** 感染症の原因となる生ごみ類を優先的に収集し、一般ごみはその後収集することに

**問** 国が市町村に策定を求めている災害廃棄物処理計画は、道内で策定済みの市町村は昨年3月末現在、179市町村のうち13市町村にとどまることが環境省への取材で分かりました。被災地では災害が発生した大量なごみの処理が遅れ、生活再建や衛生面で復興の大きな支障となっています。大空町も大量の災害ごみが発生した場合、どのように対応されるのか。

**住民課長**

大規模災害により発生する大量のごみの分別は、可燃系、不燃系、コンクリート系、木質系、金属系、廃家電、

ります。町や委託業者の清掃能力で収集することが困難な場合は、協定に基づき民間車両の出動要請や国と道の協力を得ながら収集することになります。倒壊した家屋などは分別も困難です。環境保全、公衆衛生の悪化防止のためには仮置き場を確保して分別と処理することが重要と考えます。そのことが処理期間の短縮とコスト削減にもつながると考えます。



暴風により網走湖畔に打ち寄せた流木

**問**

地域防災計画で想定する河川氾濫の被害は、網走川が住吉、豊里、本郷、網走湖が湖畔、女満別川が湖南、トマップ川が日の出、公園、藻琴川は旭橋から藻琴橋に掛けて、また市街地においても耐震改修促進計画では、民間建築物6,090戸のうち旧耐震基準の建築物が2,763戸となっており、大きな

**町長**

国は災害廃棄物対策指針を策定しており、北海道も災害廃棄物処理計画を策定しています。オホーツク管内ではまだ策定している市町村はありません。町としてもこの計画を早い時期に策定できるように取り組んでまいります。



# 災害廃棄物の処理に備えているのか

町長 ▶ 今後に備えて計画等の作成も検討したい



うえち ふみたか 上地史隆 議員

胆振東部地震により被災された方には心よりお見舞いと一刻も早く普通の生活を取り戻されることを願いたい。

# 都市との交流の今後について

町長 ▶ 今後も農産物等の販売拡大に取り組む  
教育長 ▶ 児童生徒の交流事業を継続

**参事** 稲城市、氷川町両都市との交流事業は、イベント交流や物産交流、職員相互交流等さまざまな分野で幅広い世代の方々に交流をしていただいております。

**町長** 稲城市に大空町のアンテナショップほのか店が平成20年8月に開設され、当初は町が店舗の一部を借り上げ、農産物等の販売を委託する方法で運営をしていました。21年度には保冷貯蔵庫なども購入し、農産物のストックなど新鮮な状態を保ちながら販売できるように整えてきました。24年度に借り上げ方式から拠点店舗の責任販売へと変更し、輸送費を町が負担し販売促進に努めてきたところです。これからも知恵を出し、農産物等の販売拡大に向け取り組んでまいります。

**問** 両都市（熊本県氷川町、東京都稲城市）との交流実績と、稲城市アンテナショップの現状について伺いたい。



稲城市民祭で大空町の物産品を販売(10月20日)

**教育長** 稲城市との児童交流事業は小学校5年生を対象に、平成2年2月から始まり本年度29回目を迎え、昨年度までの交流延べ人数は2,500人を超えるまでになっています。一方氷川町との生徒交流事業は中学2年生を対象に、平成9年8月から始まり、本年度13回目を迎え、昨年度までの交流延べ人数は760人を超えるまでになっています。

き相互の交流を推進し、友好関係を深めてまいりたいと考えます。

# 認定こども園予定地の地震対策は

教育長 ▶ 地盤、液状化対策等内容の検討を行う

**問** 女満別地区の認定こども園の建設予定地は、不安定な話をよく聞きます。トマップ川の周辺の施設となることから、いろいろなことを想定し取り組むべきと思うが。

**町長** 過去の陥没や液状化は、平成6年10月に発生した北海道東方沖地震により女満別地区で震度4を記録し、一部で電柱の傾きや地面から水を含んだ土砂の流出、さらに建物玄関周辺の地盤沈下と、駐車場が凸凹になるという事象が起きています。

**問** 新たな公共施設、特に認定こども園の建設予定地は、将来起こり得る地震等の災害を想定し選定しているのか伺いたい。また、町内で過去に陥没や液状化が発生した箇所があるのか伺いたい。

**教育長** 建設予定地は、児童センターめっちゃいるど館の隣接地を予定しています。地下5メートル程度まで泥炭層やシルト層といった比較的軟弱な地層であること、また、地下水位が高いことで液状化の可能性が高い地質であると認識もしています。地質調査に基づき地震や地盤、液状化への対策など、十分に内容の検討を行い安全安心な施設整備に努めてまいります。



女満別地区の認定こども園建設予定地

**問** 道道女満別空港線（空港線）は、レンタカーを利用する旅行者が増えており、事故を未然に防ぐためにも通過車両に対する注意喚起看板の設置等の対策について伺いたい。

**町長** 女満別空港のレンタカー協議会で、外国人の方々の借り上げ回数が増え、夏・冬なども多くの外国人の方々がレンタカーを借りている状況も分かっています。公安委員会や交通安全協会等が設置する道路標識、それらを認識してもらうための電光装置の工夫も考えたいと思います。

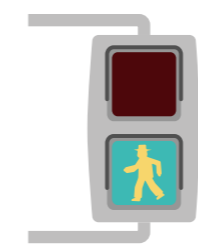


横断中の交通事故が心配される女満別空港線

**町長** 平成18年に信号機の新社を要望し認められなかった経過があり、今後警察署や関係機関と協議し、空港線の歩行者の安全とスムーズな車両通行をどのように確保していくか対策を講じたいと思います。

**問** 空港線の横断は、横断歩道が少なく危険だと思えます。中間に1カ所、手押し式の信号機を設置するように、町から公安委員会に積極的に働き掛けることが必要と思うが。

**問** 予算や設置場所等の検討が必要と思うが、時間を費やすうちに事故が起きてからでは遅いので、早期に課題を整理し対策につなげてほしい。



**町長** 過去には、事故があつて信号機が設置されるような事象もありません。そのようなことにならないためにも、早期に課題を整理し実現に向け努力します。

# 女満別空港線横断歩行者の安全確保は

町長 ▶ 看板と手押し式信号機の設置に努力したい



三條幸夫 議員

質問・答弁いただいたことがどうなっているのか。1年後に同じテーマで質問させていただきます。お気づきのことがありましたら声かけ下さい。



# 第3期目 (2018年10月~2020年10月) 議会広報モニター 決定!



櫻尾 茂さん



高野慶太さん



早田和佳子さん



川村 淳さん



岩原 一さん

8月に公募していました「議会広報モニター」については、ご覧の5名の方に決定しました。

議会広報モニターの皆様には、年2回開催の議会広報モニター連絡会議を通じて「議会だより」の企画及び編集等に対するご意見・ご提案等をいただき、より親しまれる議会だよりを目指してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



議会広報モニター連絡会議の様子 (10月17日)

## 大空町の情報発信について

### 町長▼情報をどのように発信するか、そこがまちづくりのポイント

**問** 最近のホームページは、視覚に訴えかけ直感的に情報を得やすいものが主流となっています。また情報発信のスピードも求められています。大空町が進めている総合戦略による観光人口増加をさらに推し進めるためには、紙面、WEB、動画を最大限活用した戦略が必要と感じます。ホームページの改善とSNSの活用について、町はどのように考えているのか伺いたい。

**町長** は、ホームページは、サーバー等の機器の更新に合わせて平成27年度から運用を開始し

ています。観光情報の発信は、ホームページの他にフェイスブック、ツイッター、インスタグラムの3つのSNSを活用していますが、現在のホームページからはSNSを直接閲覧することはできません。今後、ホームページの改編にあわせ情報



発信ができるようにしなければならぬと考えます。

**問** ホームページはいわば大空町をPRする情報誌であり、町外向けの最初の玄関口でもあります。大空町の情報を得ようとしている町外の方々に、魅力的でかつ分かりやすいホームページが必要と思えます。

**町長** 全ての分野に通じる「情報発信」をどのようにするか、そこがまちづくりのポイントになると感じています。PRする努力は、人口減少に歯止めを掛けることにもつながるものであり、今後も大きな課題として取り組んでまいります。

き、大切な子どもを通わせたい魅力的な町に思えるのか、そうではないのか、ホームページの第一印象が重要な要素にもなると思われるが。

**町長** 「情報発信」をどのようにするか、そこがまちづくりのポイントになると感じています。PRする努力は、人口減少に歯止めを掛けることにもつながるものであり、今後も大きな課題として取り組んでまいります。

**問** 大空町内では、道の駅などでWiFiが利用可能となっています。

ます。施設利用者や観光客、インバウンドの方々の利便性を図るため、また、災害情報を発信するためには、公共施設へのWiFiの整備が必要と思うが、町はどのように考えているのか伺いたい。

**町長** WiFiについては、町民ばかりではなく町外の方々が集まる観光地的な施設にまず整備していくことが必要ではないかと考えます。どのような形で使用されているのか、その状況も調査した上で費用対効果なども考え判断していきたいと思えます。

**町長** WiFiについては、町民ばかりではなく町外の方々が集まる観光地的な施設にまず整備していくことが必要ではないかと考えます。どのような形で使用されているのか、その状況も調査した上で費用対効果なども考え判断していきたいと思えます。



### SNS(エス エヌ エス)とは?

ソーシャル・ネットワーキング・サービス〔Social Networking Service〕の略。Webサイトやスマートフォンアプリなどで閲覧・利用できる会員制のオンラインサービス。知人間のコミュニケーションの場や趣味などの共通点を通じて新たな人間関係を構築する場を提供するサービス。



ごとう しのぶ 議員  
後藤 忍

行事・催し物等で、町民の皆さんの一生懸命に活躍している姿を見ると、私もさらに元気になります。ありがとうございます。

# しょうらい みす まちの将来を見据えて

～総務厚生・産業建設文教 両常任委員会で「所管

# 議会でチェック!

事務調査」を実施しました～

Q 所管事務調査とは？ 議会が自主的に常任委員会で所管する事務を取り上げ、積極的に調査するもの。委員の認識や理解を深め、専門的審査を高めるために行います。

7月24日に産業建設文教常任委員会、8月8日に総務厚生常任委員会が、それぞれ所管する事務の中から今チェックすべき施設等を調査しました。その内容について、主なものをお知らせします。



**産業建設文教  
常任委員会**

**総務厚生  
常任委員会**



- 古梅ダムの施設状況及び設備の更新等について〔女満別地区〕**  
・管理棟の改修や設備の更新が必要と見受けられるので、年次計画での対応を願いたい。
- 平成30年3月9日発生道路災害復旧の状況について〔東藻琴地区〕**  
・融雪により被災した復旧箇所について、現状を確認した。
- 東藻琴地区水道管路整備工事の状況について**  
・復旧箇所について、現状を確認した。
- 山園ふるさとセンター建物解体工事及び施設の利用状況について**  
・付属する旧保育所の解体の必要性を現地で確認した。  
・山園ふるさとセンター施設の今後の利活用の検討を行うこと。
- 東藻琴8号線の今後の整備状況について**  
・現況を確認し、次年度以降の整備の必要性を確認した。
- 東藻琴地区認定こども園建設予定地の状況について**  
・今後の設計にあたって、保護者の意見を十分取り入れ、利用しやすい施設となるよう配慮すること。
- 女満別地区認定こども園建設予定地の状況について**  
・盛土を行う部分については、十分な対応を講じること。  
・予定地近くに河川があることから、子どもたちの安全を確保すること。
- 女満別中学校大規模改修工事の進捗状況について**  
・改修工事の進捗状況を確認した。
- 住吉牧野の利用状況と今後について〔女満別地区〕**  
・入牧頭数の増加を図り、収支改善を行うこと。  
・未利用地の利活用方法を検討すること。



- 東藻琴福寿苑の状況について**  
・大変素晴らしい施設ができたので、これからもサービスを充実してほしい。
- 東藻琴児童クラブ建設工事の状況について**  
・立地場所については、最適な場所ではないと思われる。  
・学校併設はとても良いので、今後の活用を期待したい。
- 一般廃棄物焼却処理施設の状況について〔東藻琴地区〕**  
・今後も分別等を徹底しながら、できるだけ施設の延命に努めること。  
・将来的な部分については、近隣自治体等との広域での整備も視野に検討すること。
- 一般廃棄物最終処分場次期候補地の状況について〔両地区〕**  
・3つの候補地について、現地の状況を確認した。  
・今後、候補地が確定次第、地元地域との調整についてはできるだけ早期に協議を行うよう努めること。  
・また、関係機関や関係団体との協議・調整もスムーズに行うこと。
- 女満別公園地区定住団地の状況について**  
・分譲地の詳細内容の周知について、しっかり行うよう努めること。
- 事業用店舗貸付用地の状況について〔ツルハ女満別店建設予定地〕**  
・用地が病院等に隣接しているので、その点工事には配慮すること。  
・新しい商業施設ができるので、今後の地域雇用拡大に期待したい。

# Voice 町民の声

## 青年部活動を通して見る大空町



松田俊行さん  
(女満別住吉)

JAめまんべつ青年部長となった今年は、人材減少で仕事や事業など何をするにも一人当たりの負担が増え、やる事を選び、他との連携が重要になったと痛感している一年です。街づくりにおいても誰もが住みやすく幸せな街は夢のような話ですが、

役場や議会任せではなく、町民である私たちが自分たちの未来の為、どの事業でも目的と対象を明確にし、個人でも組織でも手を取り合い強い絆で夢を実現していきたい。大空町の一人としてそう考えています。



麦収穫後のメルヘンの丘、多くの写真愛好家でにぎわいました。(三條撮影)

からだの働きを助ける成分が含まれていると話題にもなった「ししみ」を美味しく食べて、カラダの中から美しく。

おおぞら三味株式会社  
TEL.0152-67-9166

※民間事業者からの有料広告を掲載しています。

### 編集後記

今年もあとわずかになりましたが、皆様にはどのような1年だったでしょうか。

春から夏にかけては低温の日が多かったり、秋には地震により北海道の全戸が停電になる「ブラックアウト」が起きたり、台風の上陸も増え、あらためて自然の脅威を思い知らされた1年だったのではないのでしょうか。

私たちが広報委員も新しいメンバーになりましたが、これからの町民の皆様にご覧いただきながら「議会だより」をめざしてがんばりますので、よろしくお願いいたします。

(田中)

#### 議会広報常任委員会

私たちが編集しました

- 議長 近藤哲雄(発行責任者)
- 委員長 深川 昇
- 副委員長 上地史隆
- 委員 田中裕之
- 委員 三條幸夫
- 委員 後藤 忍

今後ともよろしく願っています。



UD FONT  
議会だより「おおぞら」  
第50号

本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

発行/大空町議会  
編集/議会広報常任委員会  
印刷/株式会社須田製版

住所/〒099-2392 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号  
TEL(0152)74-2111 FAX(0152)74-2191  
ホームページ <http://www.town.ozora.hokkaido.jp>